

【警告】

- ・ 本が表示する映像のみで診断しないこと。
- ・ 専用の気管支鏡以外と組み合わせて使用しないこと[正常に動作しない]。
- ・ 指定以外の付属品類を使用しないこと[電磁妨害に関する性能を損なうおそれがある]。
- ・ 本品を水や湿気に晒さないこと[故障の原因となる]。
- ・ 本品の各端子の接点に触れないこと[感電や故障のおそれがある]。
- ・ 本品の金属部分と患者に同時に触れないこと[感電や故障のおそれがある]。

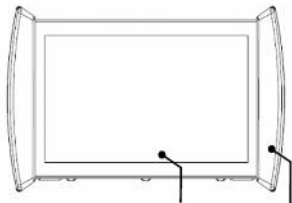
【形状、構造及び原理等】

本品は、気管支鏡(本品外)から伝送される電気信号を映像信号へ変換処理し、本品が装備するタッチパネル式スクリーンにライブ表示する装置である。また、このライブ映像を本品の内蔵メモリに録画・撮影し、それらを外部映像モニターやUSBメモリ等の周辺機器へ移送することができる。未滅菌品である。

1. 構成

<各部名称>

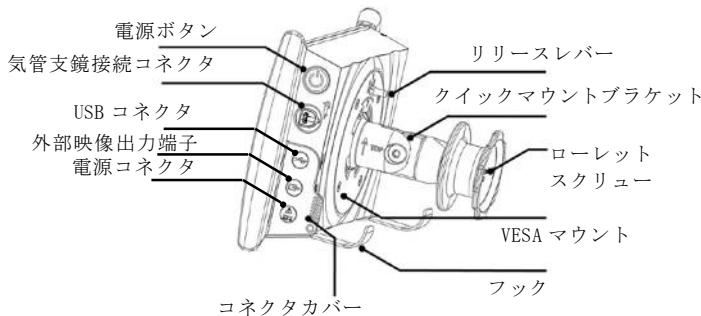
[前面]



タッチパネル式スクリーン

保持パンパー

[側面及び背面]



<電気的定格>

定格電源電圧	AC 100V
定格電源周波数	50/60Hz
定格電源入力	DC 15V / 2A
電撃に対する保護のクラス	クラス II

<その他の規格>

外装サイズ	横300mm×高さ200mm×奥行き110mm (クイックマウントブラケット折りたたみ時)
重量	1.8kg(クイックマウントブラケット含む)
スクリーンサイズ	10.1インチTFT液晶
スクリーン解像度	1280×800 pixel
視野角	水平170°、垂直170°
ファイル形式	映像：AVI(圧縮形式H264) 画像：JPG
内蔵メモリサイズ	16 GB
防塵防水性能	IP30
VESA規格	75mm

2. 原理

気管支鏡が獲得した光信号を気管支鏡内のCMOSが電気信号に変換し、その電気信号を受信した本品が映像信号に変換処理し、スクリーンに表示する。

【使用目的又は効果】

本品は、専用の気管支鏡(本品外)と接続して気管支鏡へ電力を供給するとともに、気管支鏡が獲得した映像を処理しライブ表示する、タッチパネル式スクリーンを内蔵する装置である。

【使用方法等】

[設置及び取り外し]

本品には下記の設置方法がある。

- 本体をそのまま設置する。
 - クイックマウントブラケットでIVボール等に取り付ける。
 - VESAマウント規格のブラケット等に取り付ける。
- a. 平らで安定した水平面にフックを下にして設置する。この方法の場合、上下角の調整はできない。
- b. クイックマウントブラケットで設置する場合：
- b-1. クイックマウントブラケットの突起を本体背面中央の切り欠きに合わせ、ブラケットを45度回転してブラケットを固定する。この時、クイックマウントブラケットの「Top↑」の文字と矢印が上を向くように取り付けること。
- b-2. 固定するIVボールをクイックマウントブラケットとローレットスクリューで挟み、ローレットスクリューを回転して固定する。
- b-3. 上下角を、クイックマウントブラケット中央のネジを六角レンチ（アーレンキー）で調整する。
- b-4. 本品の背面のリリースレバーを上へ上げ、本品を左右どちらかへ45度回転し、クイックマウントブラケットから本品を取り外す。
- c. VESAマウント規格のブラケットに取り付ける。
- c-1. VESA75規格のブラケット等(本品外)にM4×10mmネジ(本品外)を用いて本体背面のVESAマウントに取り付ける。

[使用時]

- 充電中は、本品の電源コネクタ付近のLEDがオレンジ色に点灯する。充電が完了時またはACアダプタに接続して使用時は白色に点灯する。
- 本品の電源ボタンを押し、本品を起動する。
- 気管支鏡(本品外)を本品の気管支鏡接続コネクタに接続すると、自動的にライブ映像が表示される。
- 表示されている映像がライブ映像であることを、気管支鏡の遠位端を動かして確認する。
- 気管支鏡を患者へ挿入し、術野の観察、検査等を行う。
- 観察終了後、患者から気管支鏡を抜去し、本品から気管支鏡を取り外す。この時、本品の画面は起動直後の表示に自動的に切り替わる。
- 本品の電源ボタンを押すと、画面にシャットダウンの確認が表示されるので、「✓」を押して本品を終了する。

組み合わせて使用する医療機器

販売名	医療機器認証番号
ブロンコフレックス	305ACBZX00012000

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・ 同梱のACアダプタを使用すること。
- ・ 電源ケーブルは、他の機器の下敷きにならないように配置すること。
- ・ 電源タップを使用する場合、IEC 60884-1に準拠した製品を用いること。また、電源タップへの液体の侵入や機械的、電気的な損傷を避けるため、床に置かないこと。
- ・ 内蔵バッテリー駆動で使用中にバッテリー残量に関するマークが表示された場合、ただちに本品をACアダプタに接続すること。

取扱説明書を必ずご参照ください

- ・内蔵バッテリーを満充電にするまで約3時間を要する。
- ・本品をセカンダリモニタと接続して使用する場合、常に本品のスクリーンを併せて確認し、関連するメッセージの表示を見落とさないこと。
- ・併用する気管支鏡を患者に挿入する前に、気管支鏡のコネクタを本品に接続すること。
- ・使用前に、気管支鏡と映像の向きが一致していること、また、表示されている映像がライブ映像であることを確認すること。
- ・本品のスクリーンに⑧が表示されている場合、接続している気管支鏡は過去に接続されたことがあることを示している。
- ・検査中に気管支鏡のケーブルが本品のコネクタから外れた場合、コネクタのプラスチック部分を把持して再接続すること。
- ・本品の30cm以内で携帯電話等を使用しないこと[本品の性能が損なわれるおそれがある。]
- ・本品を他の機器の近傍で使用したり、積み重ねたりしないこと[本品の性能が損なわれるおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

水漏れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

[耐用期間]

- ・5年 [自己認証による。]

【保守・点検に係る事項】

- ・必要に応じて、院内プロトコルやガイドラインに従って本品を消毒すること。
- ・本品の電気部品に液体が直接触れないように注意すること。
- ・ケトンや研磨剤を含む溶液を使用しないこと。
- ・本品を数カ月間以上使用していない場合、使用前に満充電にし、本品が問題なく動作することを確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス

大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-3751

■外国製造業者

アクセスビジョンテクノロジー社

(Axess Vision Technology S.A.S.)

フランス

お問い合わせ先



株式会社 インターメド ジャパン

TEL:06-6222-1951
